

消防署なのに木造!?

集成材を使って耐火性を強化しつつ 住民の親しみを使つて耐火性を強化しつつ 住民の親しみを使つて耐火性を強化しつつ 住民の親しみを使つて耐火性を強化しつつ

(埼玉県秩父郡横瀬町・皆野町)

**2度の震災にも
耐え抜いた木造厅舎
現地対策本部として、
地元の「防災の要」に!**

(宮城県栗原市) 栗原市栗駒総合支所

主要構造は鉄骨ながらも、随所に木材を使用した東分署のエントランス



豊かな自然に恵まれた埼玉県秩父地方。1市4町を管轄する秩父消防本部では、各分署の統廃合に伴い、東、北、南分署の新庁舎で木造を全面的に利用しています。

消防署なのに木造の大きな理由は、あふれるアイデアが生まれたのは、平成22年10月から施工された「公認建築物等における木材の利用の促進に関する法律」がきっかけでした。当初は鉄骨で建築する予定でしめたが、かねてより林業が盛んな土地ということもあり地元の木材を利用した設計案を採用することにしました。



「木の香りや風合いに、地域住民や職員が癒やされればいい」と小林さん



木造2階建ての北分署。主要構造部の柱および梁には集成材を使用し、耐火性や耐震性を強化



名峰・栗駒山の山並みを切り立てるフォルムで、緑豊かな景色と調和するよう設計構造面では、梁や柱を全員で接続するKES構法を採用



6弱の大きな揺れにも耐え抜きました。

震災後は、現地対策本部として、救援・支援活動の拠点となりました。

リファイン工法を採用しています。

また、秩父は古くから養蚕が盛んだったことから、その農家の家々でもできるのかなと思つて、やすくなつたという声が多いです。

ねと、秩父消防本部の小林幸一さん。

平成23年に完成した東分署は、主要構造は鉄骨ですが、署内の隨所に秩父産のスギやヒノキを使用。特に吹き抜けのエンタランス部分は木材の優しい香りと十分な採光で、明るく開放的な空間になつています。

一方、平成24年完成の北分署は車庫を除いてすべて木造柱や梁の接合には、耐震性に優れたド

木材は耐火性の強い集成材を使います。署内は完全禁煙で、キッチン夏でも天窓を開ければ涼しい風が吹き抜けの構造になつています。

木材は耐火性の強い集成材を使います。署内は完全禁煙で、キッチンでも日調理器を使つて防火対策を徹底しています」と小林さんは話します。

列車で
「木づかい」

人気のクルーズトレイン「ななつ星in九州」は、車内に木材をふんだんに使用。客室はもちろんシャワー室も、木の香り漂う癒し空間に！

(福岡県福岡市) 九州旅客鉄道株式会社



「ななつ星 in 九州」をはじめ、JR九州の列車の多くは、水戸岡鋭治氏がデザイン

DXスイートの客室は、新しいところこか懐かしさを感じるデザイン。障子囲には吉野杉を使用

今、九州旅客鉄道(JR九州)のユニークな列車が全国から注目を集めています。平成14年、「ゆふいんの森」のリニューアルで本格的に木材が使われて以来、木をふんだんに使用して、木の香り漂う癒し空間になつています。

JR九州では、この代表格ともいえ

るのが、平成25年秋から運行を開始したクル

ズトレイン「ななつ星in九州」。全7両の客室では壁や床、天井に木材を使用し、客室ごとに異なる種類の木の風合いも楽しむことができます。

「シャワー室にはビニキが使われていて、香りだけでも癒やされるとお客様には好評です」と語

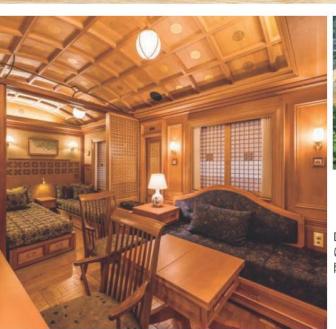
るのは、JR九州鉄道事業本部運輸部の松尾英

が使われていて、香りだけでも癒やされるとお

客様には好評です」と語

るのは、JR九州鉄道

光客だけでも沿線住民にも親しまれる存在となっています。



「ななつ星 in 九州」をはじめ、JR九州の列車の多くは、水戸岡鋭治氏がデザイン

DXスイートの客室は、新しいところこか懐かしさを感じるデザイン。障子囲には吉野杉を使用

今、九州旅客鉄道(JR九州)のユニークな列車が全国から注目を集めています。平成14年、「ゆふいんの森」のリニューアルで本格的に木材が使われて以来、木をふんだんに使用して、木の香り漂う癒し空間になつています。

JR九州では、この代表格ともいえ

のが、平成25年秋から運行を開始したクル

ズトレイン「ななつ星in九州」。全7両の客室では壁や床、天井に木材を使用し、客室ごとに異なる種類の木の風合いも楽しむことができます。

「シャワー室にはビニキが使われていて、香りだけでも癒やされるとお

客様には好評です」と語

るのは、JR九州鉄道事業本部運輸部の松尾英

が使われていて、香りだけでも癒やされるとお

客様には好評です」と語

るのは、JR九州鉄道

光客だけでも沿線住民にも親しまれる存在となっています。

「ななつ星 in 九州」をはじめ、JR九州の列車の多くは、水戸岡鋭治氏がデザイン

DXスイートの客室は、新しいところこか懐かしさを感じるデザイン。障子囲には吉野杉を使用

今、九州旅客鉄道(JR九州)のユニークな列車が全国から注目を集めています。平成14年、「ゆふいんの森」のリニューアルで本格的に木材が使われて以来、木をふんだんに使用して、木の香り漂う癒し空間になつています。

JR九州では、この代表格ともいえ

のが、平成25年秋から運行を開始したクル

ズトレイン「ななつ星in九州」。全7両の客室では壁や床、天井に木材を使用し、客室ごとに異なる種類の木の風合いも楽しむことができます。

「シャワー室にはビニキが使われていて、香りだけでも癒やされるとお

客様には好評です」と語

るのは、JR九州鉄道事業本部運輸部の松尾英

が使われていて、香りだけでも癒やされるとお

客様には好評です」と語

るのは、JR九州鉄道

光客だけでも沿線住民にも親しまれる存在となっています。

「ななつ星 in 九州」をはじめ、JR九州の列車の多くは、水戸岡鋭治氏がデザイン

DXスイートの客室は、新しいところこか懐かしさを感じるデザイン。障子囲には吉野杉を使用

今、九州旅客鉄道(JR九州)のユニークな列車が全国から注目を集めています。平成14年、「ゆふいんの森」のリニューアルで本格的に木材が使われて以来、木をふんだんに使用して、木の香り漂う癒し空間になつています。

JR九州では、この代表格ともいえ

のが、平成25年秋から運行を開始したクル

ズトレイン「ななつ星in九州」。全7両の客室では壁や床、天井に木材を使用し、客室ごとに異なる種類の木の風合いも楽しむことができます。

「シャワー室にはビニキが使われていて、香りだけでも癒やされるとお

客様には好評です」と語

るのは、JR九州鉄道事業本部運輸部の松尾英

が使われていて、香りだけでも癒やされるとお

客様には好評です」と語

るのは、JR九州鉄道

光客だけでも沿線住民にも親しまれる存在となっています。

「ななつ星 in 九州」をはじめ、JR九州の列車の多くは、水戸岡鋭治氏がデザイン

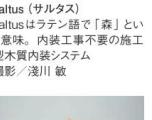
DXスイートの客室は、新しいところこか懐かしさを感じるデザイン。障子囲には吉野杉を使用

針葉樹を独自の技術で加工! オフィスに洗練された“森”を つくるてみませんか?

—— 株式会社 イトーキ(大阪府大阪市)

株イトーキでは、日本の森林の大半を占めながら家具に向かないといわれる「針葉樹」を独自の技術で実用化。国産材のよさを生かした、デザインの高いオフィス向け家具を販売しています。椅子やテーブルだけでなく、木質内装システムなどもあり、オフィスが木の優しさ、あなたをを感じる空間に!

<http://www.itoki.jp/>



Passeggiatea
(パッセギータ)
木のやわらかな曲線を生かした、
どこか楽しげなデザインの家具。
温かみのある時間が生まれる

※価格については、下記までお問い合わせください。
株イトーキ お客様相談センター フリーダイヤル: 0120-164177

赤ちゃんが口に入れても 安心の植物オイル仕上げ お風呂で遊んだって平気だよ

—— ストローフーム(高知県安芸市)

ストローフームは高知県安芸市にある小さな工房。県内産材を使用した、子どもの手で喜んでしまうおもちゃを、職人が手作りしています。年齢や性別ごとに、おもちゃの種類が豊富に揃っています。植物オイル(亜麻仁油)で塗装するなど、赤ちゃんが口に入れても安心です。

<http://www.strawfarm.com/>



おふろでちやぶちゃん
5,400円(送料別)
水に強いヒノキを使った、お風
呂で遊べるおもちゃ。ヒノキの香
りも楽しめる(対象年齢1~6歳)



まごことsett
23,760円(送料別)
ヒノキやサガラなどの樹種に草
木染めフェルトを使った、食べ物や調
理道具のセット(対象年齢2~8歳)

家具におもちゃ…… 身近な“木づかい”

東濃檜、紀州檜、木曽檜…… 四季を知る国産木材を使った 匠の家具がズラリ!

—— 株式会社 ディノス・セシール(東京都中野区)

株ディノス・セシールでは、各種メディアを通じた通信販売事務の中でも、国産材家具を幅広く販売しています。木材は、東濃檜や紀州檜、ミツナラなど国産材を厳選し、日本の美しい森林を守るために、できるだけ伐採材を使用。国産天然木ならではの香りと素材感が味わえる家具が数多く揃っています。

<http://www.dinos.co.jp/>

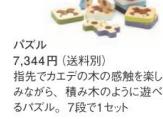
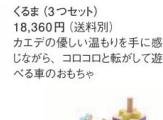
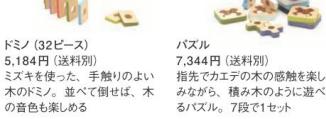


木の曲線を生かした “角丸”フォルム さりげない彩色もおしゃれ!

—— 酒井産業株式会社(長野県塩尻市)

木工メーカーの酒井産業㈱では、子ども向の木工品や木製遊具、著作権キットなどの「木育教材」を開発してきた経験を基に、高品質の木のおもちゃ「buchi」を商品化。デザインを手がけたのはプロダクトデザイナーの柴田文江氏。色彩をほどこした「buchi」を特徴に、職人が手仕事で仕上げた、大人も楽しめるおもちゃです。

<http://www.kiso-sakai.com/> <http://www.buchi.co.jp/>



※このページで紹介した商品の価格は、すべて税込みです。

内装をとことん
“木づかい”

床はもちろん、洗面所、キッチンの引き出し、本棚、CDラックまで木質化！すると、自宅にいながら、木の香りに包まれ、まるで“森林浴”気分……

—— 株式会社北村建築工房
(神奈川県横須賀市)

然素材です。

「床には奈良県の吉野杉の無垢材を使っています。スキは蒸熱や湿気を吸収するすぐれた性質があるので、冬でも床が冷たくなりにくい。雨の日でもベットとしない。足触りの気持ちよさが特徴です。だから我が家では素地で過ごす」

改装を手がけたのは天羽さんが勤める工務店、北村建築工房。自然素材を最大限に生かした「木成りの家」を提案しており、注文住宅を請け負っています。

これまで何棟も「木成りの家」づくりに携わってきた天羽さんですが、「ねに「つくる側」で使う側」ではありませんでした。実際の住み心地はどうなのか、それを体感するのも自宅をリフォームした理由の1つだと語ります。



南東に面したリビング。テーブルは自作。CDラックや本棚も木製製作

「改めて、暮らしの中に木を取り込むことの相性のよさを実感して伝えられる力にもなっています」と天羽さん。使い込むほどに味わいが増し、傷やしみも重厚さにつながる木。「木成りの家」は、家族とともに時間と一緒に重ねていく家です。